報道関係者各位

“フェイス・トゥ・フェイス”で海外と交流

インターネット海外交流　～地域の魅力を伝えよう！～

開催のお知らせ

2008年3月11日

特定非営利活動法人 CANVAS

子どもたちの創造・表現活動を推進する特定非営利活動法人 CANVAS（以下、CANVAS）は、慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構（以下、DMC 機構）と連携し、子どもたちが、ブログやポッドキャスト、新聞、映像などのメディアを用いて、地域の情報を発信する『キッズ地域情報発信基地局』を展開しています。

今回、同じく海外の子どもたちがブログを用いて文化情報発信活動を行うキッズアブログ（ブロードバンドスクール協会主催）と連携し、以前よりブログを通じて交流を行ってきた日本の子どもたちとニュージーランドの子どもたちとが、インターネット会議システムをもちいて、はじめて顔を合わせてのコミュニケーションを行いながら、お互いの地域の魅力をリアルタイムで伝えあう、国際交流イベントを実施いたします。

１．開催概要

名称：インターネット海外交流　～地域の魅力を伝えよう！～

日程：2008 年 3 月 23 日（日）11:00－12:30

会場：CANVAS ワークショップルーム

（東京都台東区池之端 4-14-1 木村ビル 1F）

対象：小学 1 年生～小学 6 年生

公式 WEB サイト： http://www.canvas.ws/kichi/

主催：特定非営利活動法人 CANVAS

慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構

特定非営利活動法人ブロードバンドスクール協会

後援：総務省、ネット利用の安全と未来推進会議、台東区、文京区

協力：マイクロソフト株式会社、ヤフー株式会社

助成：中央ろうきん助成プログラム、東京都芸術文化発信事業助成

谷根千地区の一風景

２．イベントの目的と意義

温暖な港町のオークランド

キッズ地域情報発信基地局は、古き良き日本の下町情緒あふれる文化や歴史的景観をとどめる東京の谷中・根津・千駄木地区を舞台に、活動を展開しています。

一方、今回の交流相手となるオークランドは、地域を取り囲む海や、緑あふれる森や丘が広がり、商業も発展しているニュージーランド最大の都市です。

この異なる環境に暮らす子どもたちが、それぞれの地域の街の風景や、名物など多様な文化情報を、リアルタイムで伝えることを通じ、異文化に対する興味と理解を深め、互いを尊重することを学ぶことで、国際性を身につけることを目指します。同時に、子どもたちがこれまでとは異なる視点で、自分たちの地域文化を見つめなおす機会になるのではないかと期待します。

CANVAS、DMC 機構、ブロードバンドスクール協会、3 者それぞれが協力し実施するこの取り組みにご理解をいただき、ぜひ貴社媒体を通じて読者・視聴者の皆さまに、本ワークショップを広くお知らせいただきたく、また当日の取材につきましてもご検討いただけますようお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 CANVAS

ワークショップ関係者、企業、行政、アーティスト、学校教育関係者など、様々な方々と連携しながら、子ども向け参加型創造・表現活動を全国に推進。　　URL：http://www.canvas.ws

慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構

2004 年に文部科学省科学技術振興調整費の戦略的研究拠点育成プログラムに採択され、設立された組織。デジタルコンテキストの創造と流通の活動を、一般の人々に開放し、新しい産業分野を切り拓くことを目的に、研究開発・国際流通促進・人材育成を展開。　URL：http://www.dmc.keio.ac.jp

ブロードバンドスクール協会(BBS)

ブロードバンド環境とICTを最大限に利用した学習環境の構築支援を通じ、児童生徒の学習意欲や国際性の向上に寄与することをミッションに活動をしているNPO法人(特定非営利活動法人)。URL： http://www.broadbandschool.jp/

==========

本件に関する一般及び報道機関からのお問い合わせ先

＊ご取材の向きは、事前に下記までご一報下さいますようお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 CANVAS

担当：岩永

Tel：03-5534-8088　FAX. 03-5534-8081

電子メール：information@canvas.ws